

2009年度

科目名	音楽科教育法				
担当教員	阪口 むつみ				
配当	教福3(4212)			コード	21240
開期	後期	講時	火曜日1限	単位数	2
授業テーマ	小学校音楽科の理解と指導について				
目的と概要	小学校音楽科について、児童の生き生きした音楽活動を促すための知識や指導法、実技に取り組みます。音楽科は児童に音楽知識を与えると共に、児童に内在する感性を引き出し育む教科です。従って、指導者にも豊かな知識と感性(表現力も含め)が備わっていることが前提となります。音楽教科の理念を学ぶことから始め、学習の目標や内容等を示した「学習指導要領(音楽)」の理解に進め、そして第1学年から第6学年までの共通教材を含めた教材の分析及び指導法(実技を伴う)について取り組みます。また、伝統音楽の流れや特徴を把握し、それらを教材とした授業の展開方法を学びます。				
成績評価法	授業や学習への取り組み方(20%)、創作課題(20%)、試験(60%)で評価します。				
テキスト	特に定めていません。				
参考書					
履修に当たっての注意・助言					
講義計画					
第1回 ガイダンス 第2回 小学校音楽教育の理念 第3回 共通教材の分析・理解、指導 第4回 共通教材の分析・理解、指導 第5回 年間指導計画、指導案、および実践事例 第6回 共通教材の分析・理解、指導 第7回 共通教材の分析・理解、指導 第8回 鑑賞:音楽聴取力の養成 第9回 共通教材の分析・理解、指導 第10回 共通教材の分析・理解、指導 第11回 音楽科の評価について 第12回 日本音楽史概要と特徴的旋律構造の分析・理解 第13回 伝統音楽実践事例 第14回 音楽作り(創作)実践 第15回 まとめ					